

# NPGA



# NEWS 4

2011.9.1発行 「NPGAニュース」

## みんなのパークゴルフ



## パークゴルフを楽しんだ夏！ コースに小学生の歓声響く

NIPPON PARKGOLF ASSOCIATION  
公益社団法人日本パークゴルフ協会

北海道中川郡幕別町宝町53番地1 TEL0155-54-2260 FAX0155-54-2204

北海道新聞社杯  
第25回 パークゴルフ  
北海道オープン

札幌市 幕別町

2011.7.10  
北海道札幌市  
エルクの森パークゴルフクラブ



7月10日(日)、札幌圏では初めての第12回北海道オープン大会が、札幌南区藤野のエルクの森パークゴルフクラブで行われました。ここは、札幌市の奥座敷定山溪温泉にほぼ近く、平坦

# 道都・札幌で熱戦!!

## 264名の精鋭が競う!

なワイルドコース、ガーデンコース、山間部のやや傾斜の厳しいしらかばコース、とど松コースからなる36ホールのトリッキーなコースとして知られています。前夜からの激しい長雨が朝まで続き、一瞬、開催も危ぶまれましたが、幸いにも開会式の前に雨が上がり、徐々に回復して日も差し込み、あたかも天が開催を祝福しているかのようでした。全道各地から集まった精鋭の選手は、一般の部とシニアの部の同組男女混合で、早くも受付を済ませて静かに開始を待つておりました。

7時30分、開会宣言に続いて前原大会長の挨拶の後、選手が各コースに配置、8時に花火の合図とともに、いよいよ競技が開始されました。

当日のコースは、長雨の影響もなく見た目には綺麗に整備されているかに見えましたが、いざプレーに入ると各コースとも難易度が高く、各選手を悩ませていたようでした。

15時過ぎに競技が終了し、開会挨拶に続いて成績発表となり、全員が固唾を飲む中、入賞選手の表彰が行われました。結果として、全コースを順当にこなした選手が上位を占め、栄冠を手にすることができました。この日の為に、春からコース整備に尽くされたコースのスタッフの方々には感謝する一日でした。

〔札幌地区PG協会連合会 岩本直行広報部編集長より報告〕



大会風景

### 大会結果 36ホール

〈一般の部〉

優勝	山本 秀輝	苫小牧市	99
準優勝	松田 守	森町	101
3位	萩 史之	帯広市	101
4位	宮尾 正信	苫小牧市	102
5位	大内 昌生	札幌市	103
6位	吉田 哲二	上士幌町	103
7位	生源寺 不二夫	恵庭市	104
8位	清本 秀樹	登別市	104
9位	水島 正晴	小樽市	104
10位	中野 宏秋	沼田町	105
11位	織田 秀樹	札幌市	105
12位	原 松雄	白老町	105
13位	妻島 誠一	札幌市	106
14位	滝田 信昭	札幌市	106
15位	福田 臣男	北見市	106
16位	渡辺 博	千歳市	106
17位	山本 智彦	札幌市	106
18位	田辺 郁雄	小樽市	106
19位	小畑 裕孝	札幌市	106
20位	関 清也	苫小牧市	106

〈シニアの部〉

優勝	伊藤 俊一	札幌市	103
準優勝	川村 勝宏	札幌市	105
3位	倉地 秀二	八雲町	105
4位	秋田 登寛	札幌市	108
5位	手林 健治	札幌市	109

〈男子〉

優勝	木村 京子	札幌市	101
準優勝	竹田 末子	岩見沢市	101
3位	上山 裕子	札幌市	105
4位	泉 節子	札幌市	106
5位	石倉 エ子	旭川市	107
6位	牧野 信子	登別市	109
7位	小林 慶子	札幌市	109
8位	山本 絹代	札幌市	109
9位	近藤 節子	函館市	109
10位	佐野 良好	札幌市	110

〈女子〉

優勝	大沼 輝子	札幌市	112
準優勝	三宅 敏恵	滝上町	113
3位	田邊 照子	札幌市	114
4位	石原 政子	新ひだか町	117
5位	小坂 國子	恵庭市	121



シニアの部 男女入賞者



一般の部 女子入賞者



一般の部 男子入賞者



# 第10回 南米交流パークゴルフ大会

2011年7月30・31日  
パラグアイ国イタプア県ラパス市

## 大会結果

- 〈団体賞〉  
優 勝 パラグアイA  
2 位 パラグアイB  
3 位 ブラジル

〈個人賞〉

(男子70才以上)

- 優 勝 峰本 重日 (芭ピラボ)  
2 位 高田伝太郎 (芭イグアス)  
3 位 小森 敏夫 (伯カストロ)

(女子70才以上)

- 優 勝 井沢 幸江 (芭チャベス)  
2 位 田中 幸江 (芭ラパス)  
3 位 宮田 敦子 (芭ラパス)

(男子60才～69才)

- 優 勝 溝際 三好 (芭ラパス)  
2 位 小松 光広 (芭ラパス)  
3 位 寺林 輝男 (芭アスンシオン)

(女子60才～69才)

- 優 勝 南場千代美 (芭アスンシオン)  
2 位 宇都本さなえ (芭ピラボ)  
3 位 山下 弘子 (芭ピラボ)

(男子59才まで)

- 優 勝 谷 道正 (芭ラパス)  
2 位 山脇 敬二 (芭アスンシオン)  
3 位 小椋 猛 (芭ラパス)

(女子59才まで)

- 優 勝 小椋 ゆり (芭ラパス)  
2 位 笹原 道枝 (芭ラパス)  
3 位 松村 一子 (芭ラパス)



7月30・31日の両日パラグアイ国イタプア県ラパス市で開催しました南米交流パークゴルフ大会は、10年前ブラジルでの大会から、ブラジル、パラグアイが交互の開催地となって今回が第10回目を数える節目の大会でもありました。前原会長様のメッセージ、そして優勝者へのメダルは、大会を盛り上げ、競技者の励ましにもなりました。ご高配ありがとうございます。この大会は、パラグアイでは初めての開催であります第19回汎アメリカスポーツ大会の一環とも

するものでした。また、今年にはパラグアイ独立200周年目の年でもありますし、日本人移住者が大ジャングルの開発に挑んで75年の年月を刻む大きな節目の年でもあり、これ等を記念する大会でもありました。

パークゴルフ大会の競技参加者はブラジル78名、アルゼンチン33名、ボリビア9名、パラグアイ各地から162名、総勢282名とこれまでにない盛大な大会となりました。ラパスと7Km離れたサンタロサの二つのパークゴルフ場で行いましたが、大会前日夕刻にどしゃぶり、30日は一日曇天、31日は朝方から雨で、スタート直前まで空を眺め、ため息をつく状態でしたが、予定どおりの大会を終えることができました。自然を大切に、緑豊かな、きめ細かく整備が行き届いていた両PG場でしたが、



く、ナイスショットと喜ぶ声、惜しい、残念を連発する声がそれぞれのコースで聞かれましたが、一人も体調を崩すことがな



く盛会に終了しましたこと安堵いたしました。  
〔菊池明雄パラグアイPG協会  
会長からのお便りより〕



# 第8回P.G.O.全日本P G クラブ対抗選手権

6/26

〈北海道喜茂別町・きもべつ市ヶ原パーク 190人〉

## 24チームの団体戦に、個人戦も熱戦



◀優勝/恵庭花夢里パークB

- 【団体戦の部】36H
- ① 恵庭花夢里パークB 645  
(加藤征昭103大内昌生103泉隆106橋口晴紀108上田朋幸110山中宗文112鷗洋子115長谷部恵美子116)
  - ② 市ヶ原パークA 648  
(藤田五朗101佐野一雄106木村博109菅原久美110森上忠晴110橋本敏雄112佐野良好113和田実113)
  - ③ 緑の丘友愛パークゴルフ場A 650  
(丸山忠一106湊谷勲107亀山勝美107鈴木慶隆107松田守109館小路靖子112橋本友子115坂本良治117)
  - ④ 市ヶ原パークB 652
  - ⑤ 市ヶ原パークC 657
  - ⑥ 糸井の森パークゴルフA 662
  - ⑦ 白老パークゴルフクラブB 664
  - ⑧ 苫小牧宮の森パークゴルフクラブB 665
  - ⑨ 恵庭花夢里パークA 665
  - ⑩ 糸井の森パークゴルフB 675

- 【個人男子の部】36H      【個人女子の部】36H
- ① 藤田 五朗 101      ① 松芳フミ子 107
  - ② 福永 隆治 103      ② 高畑 桂子 107
  - ③ 池田 優 103      ③ 柿崎 清子 108

### 各地の大会結果

- ▼平成23年度紫陽花カップ事業所・団体対抗P G大会
- 6月19日
  - 対馬市P G場(長崎県対馬市)・36H
  - 72人
  - 【団体の部】①茶屋町クラブ390②つしまやまねこB420※打数は4名の合計
  - 【個人男子の部】①神宮吉幸89②田川博人90③米田征四郎93
  - 【個人女子の部】①早田順子95②波田恵美子104③西尾由美子104

- ▼第8回河北新報社杯宮城県P G選手権大会
- 6月19日
  - ふれあいの森公園P G場(宮城県加美町)・36H
  - 203人
  - 【男子の部】①山口恵三(東松島市)96
  - ②加藤忠熙(大崎市古川)98③佐々木昭輝(加美)98
  - 【女子の部】①佐藤さえ子(仙台・泉)99②曾根陽子(仙台・泉)100
  - ③山口洋子(東松島市)101



- ▼第19回オホーツク地区P G協会連合会P G大会
- 7月3日
  - 網走市レイクサイド・ののろP G場(北海道網走市)・36H
  - 192人
  - 【男子の部】①泉澤精司(滝上)97②佐藤建(網走)98③山崎和彦(北見)98
  - 【女子の部】①本多正子(遠軽)103②及川紀美子(紋別)103③天野なぎさ(滝上)103



- ▼第34回空知地区P G協会連合会交流大会
- 6月26日
  - 芦別市民P G場(北海道芦別市)・36H
  - 223人
  - 【男子の部】①中川隆男(芦別)100
  - ②川口進(奈井江)100③坂本誠一(芦別)101
  - 【女子の部】①竹田末子(岩見沢)99②竹中朋子(赤平)105③松川悦子(岩見沢)105



▼第17回根室地区PG協会連合会  
親睦交流大会

7月3日

●根室市PG場（北海道根室市）・36H  
●139人

【団体の部】①根室市PG協会1514  
②別海町PG協会1534③中標津町PG協会1596④標津町PG協会165  
1※打数は男子10名女子5名の合計  
【一般男子の部】①竹内幸男94②平尾彰彦96③浜田正美97  
【一般女子の部】①富崎幸子101②菊地深雪102③森悦子102

【シニア男子の部】①齊藤恒實96②橋爪信正98③富川信也98  
【シニア女子の部】

- ①三船邦世103
- ②小崎とよ子10
- ③森井久子10



▼第14回日本海カップ2011

7月16・17日

●能美市根上PG場（石川県能美市）・72H

●212人

【男子の部】①齊藤良一（神奈川県開成町）202②林英之（能美市）202③吉田寛治（能美市）202  
【女子の部】①木嶋みゆき（三重県いな

べ市）212②米沢栄子（能美市）213③木村奈津枝（能美市）213



▼第14回北海道新聞社杯  
全道PG選手権大会I-N幌加内

7月17日

●100年記念公園PG場（北海道幌加内町）・36H  
●79人

【男子の部】①兔本俊秋（深川市）116②後藤敦稔（天塩町）119③中塚公彦（苫前町）120  
【女子の部】①中原愛子（滝川市）127②宮崎久枝（旭川市）135③佐藤照子（中川町）139

▼第3回北九連PG対馬大会

7月17日

●対馬市PG場（長崎県対馬市）・36H  
●104人

【男子の部】①荒木幸美（対馬市）91②三木美邦（対馬市）93③神宮吉幸（対馬市）93  
【女子の部】①平江千賀子（対馬市）100②波田恵美子（対馬市）100③阿

比留恵美子（はらづる）103

▼第16回札幌地区  
PG協会連合会PG大会

7月23日

●えべつ角山パークランド（北海道江別市）・54H  
●282人

【男子の部】①西村健一（豊平）148  
②佐藤功男（北）150③寺坂好彦（東）151  
【女子の部】①泉節子（西）151②上山裕子（西）155③齋藤清乃（豊平）156



▼第8回空知地区PG協会連合会  
選手権大会兼JALカップ

7月24日

●雨竜町PG場（北海道雨竜町）・36H  
●245人

【男子の部】①川口進（奈井江）99②三浦昇（岩見沢）100③栗山英二（雨竜）101

【女子の部】①竹田末子（岩見沢）104②大上芳子（雨竜）107③高島栄子（奈井江）107



▼第9回北日本新聞社長杯PG大会

7月24日

●下村PG場（富山県射水市）・36H  
●268人

【男子の部】①井戸登（射水市）93②中山盈（高岡市）96③新堀渉（射水市）98  
【女子の部】①高浪邦子（射水市）102②酒井信子（富山市）103③大坪優美（射水市）104



こんな時はどうするの？  
はしもと部長が明快にお答えします！

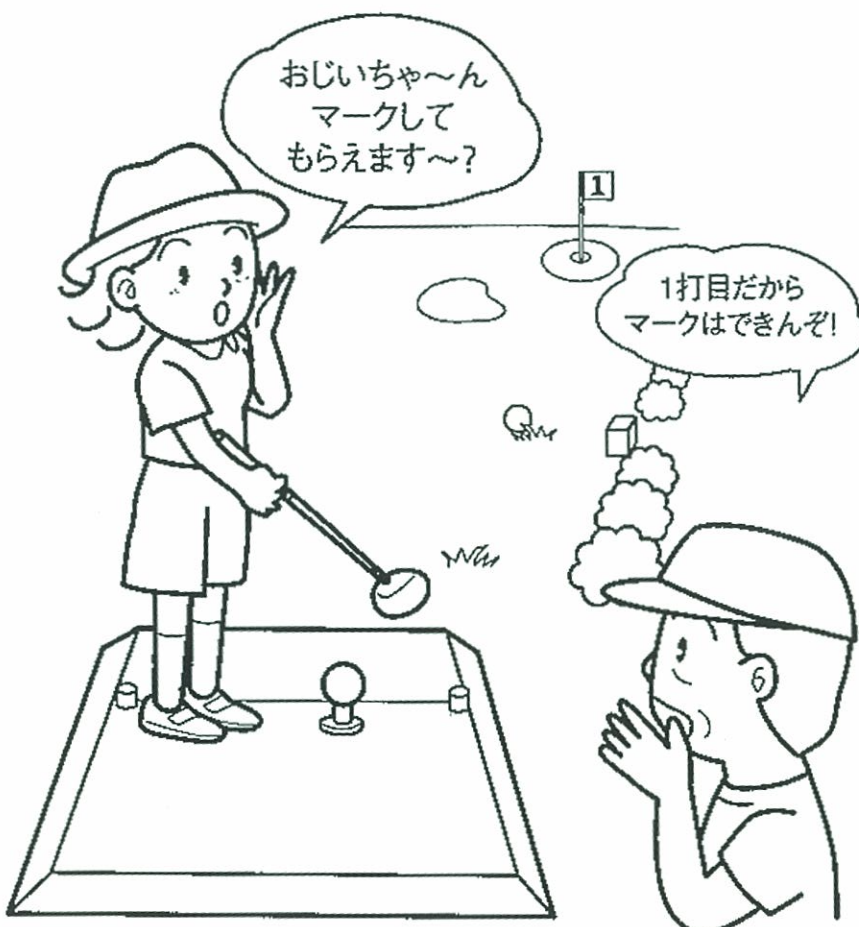
同伴者がティショットのとき、すでに打ち終わった自分のボールが、カップとティグラウンドの間にあり邪魔になるので、マークを要求された。マークしてあげてもよいですか？

1

A

全員が第1打を打ち終わっていない場合、マークの要求をされても、マークすることは出来ません。

1 規則第35条第2項 同伴者が第1打目のときは、マークの要求があっても、マークはできない。となっております。



指導普及部長の  
橋本 猛夫さん

ルールおしえて  
**質問**  
コーナー

カップから2クラブ以上はなれている自分のボールが、同伴者の2打目以降の打球の邪魔になると思われるので、自発的にマークしてよいですか？

2

**A**<sub>2</sub>

同伴者から要求がないのに自発的にマークをすることは出来ません。

規則第35条第1項に

プレーヤーは、同伴者から自分のボールをマークして拾い上げるよう要求されたときは、マークをし、そのボールを拾い上げるか、またはボールを拾い上げないで先にプレーしなければならない。…  
となっております。

カップから2クラブ以内のボールを、自発的にマークしようとしたら、そのままにしておくように言われたが、どうしたらよいですか？

3

**A**<sub>3</sub>

プレーヤーがマークを選択したのであるから、同伴者の同意は必要としません。

その理由は、

規則第27条1項 例1で、カップから2クラブ以内の距離にあるボールは、次のいずれかを選択できることになっています。

- ①自発的に判断してマークすること
- ②先にストロークすること
- ③マークを要求されなければそのままにしておくことができる



## 〈ゴルフ用語の語源①「ボギー」〉

—1打オーバーをなぜ「ボギー」と言うのか?—

ゴルフでもパークゴルフでも各ホールそれぞれにショート3・ミドル4・ロング5と標準打数(パー)が決められていますが、この制度は1890年に英国のH.ロザラムという人がコースの難易度を数値化し、ハンディキャップを算定するために考えたものだそうです。

(『スポーツの大疑問』PHP文庫)

### 1 「ボギー」とはウェールズ地方伝承の “いたずらなお化け”

その頃は、用具が未発達でボールやクラブの性能も低く、標準打数は18ホールで90打でしたが、それでもその打数でホールアウトするのは至難のわざだったそうです。

それで、そんなことができるのは「ボギー “いたずらなお化け”」くらいのものだと言う意味で「ボギー」と呼ばれるようになったということです。

### 2 トーマス・ブラウン氏が名付け親

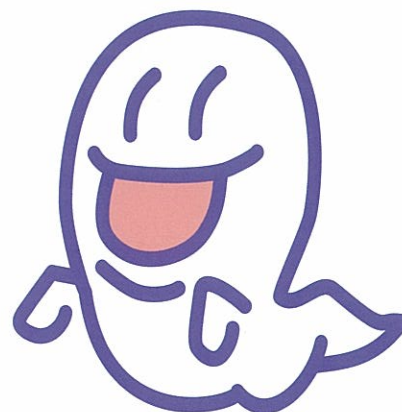
トーマス・ブラウンというゴルファーが、当時ちょうど流行っていた「ボギーマン」という歌に引っかけて「ボギー」と言い出したのが始まりとされています。

### 3 かつての「ボギー」は好成績で賞賛の言葉

ゴルフ用具が発達して改良され、飛距離が飛躍的に伸びるようになると、標準打数は各ホール1打ずつ減らされましたが、18ホールで90打は定着していたので(標準打数より一つ多い打数) = (ボギー)としてその後も使われ続けているのです。

今でこそ「ボギー」は1打オーバーで良い意味で使われませんが、かつての「ボギー」は好成績で賞賛の言葉だったのです。

※パークゴルフ愛好家のみなさん、これで何故パーより一つ多いことを「ボギー」と言うか、わかったと思います。スポーツ用語には歴史的背景や、いろんな偶然がからんでいるようです。





十勝毎日新聞社（本社・北海道帯広市）に掲載された「あの日あの時〜十勝ひと物語〜」を5回にわたり連載しています。

NPO国際パークゴルフ協会理事長

前原 懿さん

4

# あの日あの時

～十勝ひと物語～

1985年の春、A、B 深い池田、豊嶺、浦幌の各各9ホール、パー66のつづつに呼び掛け、9月には東部十勝4町大会を企画しました。好評だったのを覚え大会を開きました。その後、ますます広がっていきつづき普及の道が開かれました。

1986年の3月、独自のスティックやボールの開発にめどが付き、グラウンドゴルフとは別のスポーツとして普及するために名称を「パークゴルフ」としました。

## 名称を「パークゴルフ」に みるみる普及、取材相次ぐ



テレビや新聞の取材、自治体の視察も増えた。国際大会会場でテレビのインタビューに答える前原さん（右から2人目、1983年当時）

は全道、全国へ広げたいという考えを巡らせていました。パンフレットを作り道内各市町村に送りたいとなりましたが、予算確保は私の役目。とは言ってもあてがある訳でもなく、頭を悩ませながらもなんとか集め、211町村に送りました。

た。幕別オリジナルのスポーツにふさわしい名前を呼び掛けたのですが、なかなか良い案が出てこなかった。公園で遊ぶゴルフという事でパークゴルフはどうだろうかと、私が以前から考えていた名称を提案し、結局これに落ち着きました。

この年の9月、本町と札幌市が楽しめるようにす

内地区のグラウンドゴルフ同好会を一本化して「幕別町パークゴルフ協会」が設立されました。愛好者は増加の一途でしたが、ほかの加のプレーしているコースへの協力でした。協会が発した指導者養成講習会も思い立ちました。パンフレットの送と同時に問い合わせや視察が相次ぎました。年間で見積り80件ほどあったと記憶しています。映像の力は大きく、パークゴルフの魅力がすぐに理解してもらえ

るには安全であり、ルール、マナーを守ってもらわなければいけません。協会の最初の仕事は、町教委が主催した指導者養成講習会への協力でした。協会が発した1週間後ぐらいに開かれた、管内11町村教委の職員や地域の体育指導者40人程度が参加しました。

一パークゴルフの普及— NPO国際パークゴルフ協会によると、愛好者の数は124万人（2010年2月現在）と推定。指導員は5100人、アドバイザーは約1万人。コースは全国に約1180ある。パークゴルフが誕生してから30年近く経過したが、土地の有効活用や市民の健康増進を目的に全国から幕別町への視察は絶えない。

大変役に立ちました。協会設立の1ヵ月前、開町90周年を記念して「パークゴルフ・チャレンジ90」が開かれました。1日ずつ、サーモン、俳句村を合わせて90ホールを回るというもの。NHKからインタビューを受け放映されると、道内民放テレビの取材も相次ぎ、道内、全国へと普及する弾みがつきました。（聞き手・平田幸嗣）

## 3か月遅れて通常総会が開催出来ました 全国からの温かい激励に感謝します

### <福島県P G協会連合会からのご報告>

3月24日を県連の通常総会として、加盟17協会がそれぞれ、総会を開催して県連の通常総会に向けて準備を進めておりましたが、突然襲った「東日本大震災と原発事故」で今年度の県連の通常総会は開催不可能となり一時は、県連の機能が全く不能となりました。そのような中、全国の仲間、協会からの力強い激励を戴き、緊急避難されている加盟協会とも少しずつ連絡が出来、漸く6月16日（木）福島市で、平成23年度福島県P G協会連合会の通常総会が開催出来ました。謹んで感謝をこめてここに、ご報告致します。

総会では、中野宥会長が『大震災で消息がつかめない会員、逝去された会員、家屋が流失、全壊、放射能のため、緊急避難など厳しい状況だが、公益社団法人日本パークゴルフ協会をはじめ、全国の協会・仲間から励ましを戴いている。会員数は1月時点で2,852名となり、東北でトップとなった。特に、年間200名を越える会員拡大をした福島市P G協会の尽力に心から感謝する。』旨を報告、あいさつをされました。

総会では、提出議案が全て原案通り可決承認されました。役員改選時期にあたり、円満に新執行体制が確立されました。新会長に就任した渡邊武男会長（福島市P G協会）は『こんなときだからこそ、パークゴルフの輪を広げることが大事、役員が連合会運営に全力を挙げることで「元気な福島・元気なパークゴルフ」に繋がり、お寄せいただいた皆さんに応える姿であり、復旧・復興に務めたい』と就任のあいさつをされました。

〔福島県連合会地域通信員・遠藤俱彦さんより報告〕



渡邊 武男 新会長



# パークゴルフの日は、8月9日

(8と9でパークと読んで、8月9日をパークゴルフの日と定めています)

今夏、8月にはパークゴルフの日にちなんだ大会が各地で開かれました。  
特に今年は、被災からの復興を祈念してのチャリティー大会の開催が多く見られました。

## 山形県から

### 山形県連合会、県内を4地域に分け「パークの日」交流会を開催

山形県連合会では、8月9日「パークの日」に併せて、各地域4ブロックにて交流会を開催しました。各ブロックともに、30℃を超える暑さの中、熱中症の対策を万全に「和気あいあい」に行われ、パークの日にちなみ8位・9位に豪華賞品が授与されました。

〔渡部ちゃん地域通信員より〕

1	酒田市八森パークゴルフ場 庄内・新庄地区 参加者 90名 (新庄市PG協会・酒田市PG協会・鶴岡市PG協会)
2	最上川ふるさと総合公園パークゴルフ場 村山地区 80名 (さがえPG協会・天童市PG協会・山形市PG協会・尾花沢市PG協会・東根市PG協会)
3	南陽グリーンヒルパークゴルフ場 置賜地区 参加者 60名 (川西町PG協会・高畠PG協会・南陽市PG協会)
4	白川湖パークゴルフ場 置賜地区 参加者 146名 (飯豊町PG協会・白鷹町PG協会・長井市PG協会・米沢市PG協会)



## 北海道大樹町から

### チャリテイパークゴルフ大会が開催されました

大樹町PG協会(北海道十勝管内)では、8月6日にパークゴルフの日のイベント行事としてチャリテイパークゴルフ大会を開催しました。当日は、65名の参加があり参加者の中に

は南相馬市から大樹町に仮移住している8名の方々の参加もあったそうです。大会会場では東日本大震災義援金への募金活動が行われました。

## 北海道名寄市から

### 第6回風連・名寄パークの日大会が開催されました

風連PG協会と名寄PG協会(ともに北海道上川管内)は共催で「パークの日」大会を毎年開催しています。特に今年の第6回風連・名寄パークの日大会は東日本大震災義援対象大会として8月9日に開催しました。大会当日は道北地区としては真夏日の暑い中、大会開会式に先立って被災されお亡くなりになられた方に対し、1分間の黙祷をしました。また渡辺名寄協会長、菅井風連協会長より大会の主旨と参加お礼として、毎日パークゴルフを楽しめることの幸せに感謝しながら

楽しくプレーして欲しいとの挨拶がありました。蒸し暑い中でしたが、お互いに声を掛け合いながら無事大会を終了することはできました。義援金として参加料一人300円(108人分)、当日設置した募金箱への募金を含め合計34,375円が集まりました。純然たる義援目的の大会のため入賞者への景品等は無しにして、男女優勝者のみ持ち回りの優勝カップを贈呈しました。

〔名寄PG協会 梅木政夫事務局次長より〕

# 東日本大震災災地にクラブを贈呈！ 萩文史さん（北海道帯広市在住）が先頭に立って支援活動

3月11日（金）午後2時46分に、マグニチュード9の大地震が東北・関東を襲い沿岸部には、想定外の津波で多くの犠牲者や被害を出しました。5ヶ月を過ぎた今でも復興は遅れその現場を見ても、自然の力の下には人間なんて何とひ弱な者かと改めて感じます。私達パークゴルフを愛する多くの仲間も尊い命を落としました。津波で家を流され大事にしているクラブやボール等も失った方が沢山居りました。

こんな状況の中、うれしい出来事がありました。パークゴルフの仲間から支援の手がさしのべられたのです。

被災地にある石巻近郊の「かなんPG場」の相沢支配人がパークゴルフ関係者の方々に声を掛けるところ帯広の萩史之さんの耳に入り、先頭にたつて「萩プロジェクト」を立ち上げてくれました。北海道の愛好者がこれを聞きつけ同じ仲間が苦しんでいる



時にと、中古クラブや小物など多くの善意が集まりました。中には用具メーカーであるM社から新品のクラブ20数点も届きました。これらを含め、クラブ251本・ボール864個・小物400点を持って、萩史之さん自ら被災地へ訪れてくれたのです。



8月23日（火）に「かなんPG場」クラブハウスを会場に被災者に対してパークゴルフ用具の贈呈式が盛大に行われました。

萩史之さんから相沢支配人へそして相沢さんから被災者の代表へと送られ、多くの被災者にそれぞれクラブとボール・小物が送られました。更に萩さんの挨拶の中で「復興を見届けたいと、来年の夏頃に記念の大会が企画されましたら、是非参加したい」と語り、愛好者の方々から大きな拍手と歓声が上がりました。

その後には被災地である石巻市内を1時間位案内しましたが、カメ

ラを片手に悲惨な光景を目の当たりにして言葉も出ないと、手を合わせて祈る場面もありまして、眼の奥から光るものがありました。

願わくば善意のクラブで健康管理や仲間との交流を図り、プレーする事により悪夢から離れて笑顔で楽しんでいただきたいと、そして復興の力に成れば贈呈した愛好者の方々も喜びとする事ではないでしょうか？

宮城県加美町在住 半田 守さん記



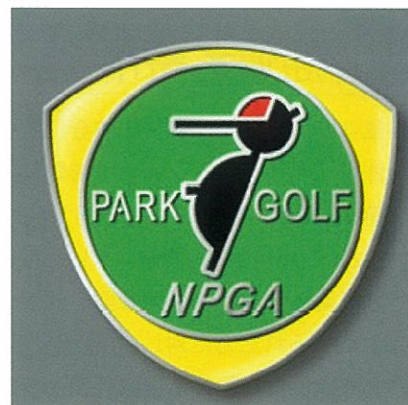
『絆』 がんばろう東北・がんばろう宮城

会員のみなさまへ

## NPGAオリジナルバッチは、いかがですか？

デザインを新たにしたピンバッチを販売しています。（NPGA会員限定販売）

- 会員頒布価格  
1個500円を10個単位でご注文ください。（価格は送料込み）
- 注文は、会員からのみ承ります。事務局でとりまとめの上、注文個数のほか、会員の登録番号、会員名、発注者氏名、電話番号を明記してハガキ、FAX、メールなど書面をお願いします。
- 代金については、品物が到着後、同封の払込票をご使用の上納入ください。
- 注文の申し込み先は、当協会事務局（最終ページにあて先を掲載）まで。



サイズ15×15mm

# パークゴルフとの出会いがひとりのふれあい

## 愛好者エッセイより

念願かない

日野原先生とパークゴルフ

干場 一さん  
(北竜町PG協会)

聖路加国際病院 (東京)

名誉院長、日野原重明さんが

パークゴルフに初挑戦！

小生、空知管内、北竜町PG協会の会員でパークゴルフに接し、ぜひ町民に普及をしたいと思います、職を定年退職し、手作りのコースを造成し、会員集めて協会を設立して現在に至っております。10年協会長をし、辞して平会員としてお世話になっております。

私は、全国組織の新老人の会北海道支部の存在を知り、日野原重明会長が「愛し愛されること」「創めること」「耐えること」の三本柱をモットーとし、全国の75才以上の老人パワーカーを集めて健康で明るい老人社会づくりを奨めていこうという活動に賛同し、平成15年に加入致しました。その後の活動の中でクラブ活動の中でぜひパークゴルフの仲間を集めて同好会の結成を働きかけて、現在毎月一回札幌の7条パークゴルフ場に集い例会を実施しております。

昨年、日野原会長の白寿を記念して日野原杯争奪パークゴルフ大会を企画し、75歳以上の老人と会員で北竜町パークゴルフ場で大会を開催致しました。本年は会長、満百歳を記念して第2回目の大会を開催いたしました。

このような活動の中でぜひ会員と日野原会長と一緒に競技できる機会をと思っておりましたところ、7月30日に学会が札幌で開催され来道されることをチャンスにその念願がかないました。99歳となった日野原先生が初挑戦のパークゴルフを果敢にプレーされ、パークゴルフでも衰えないチャレンジ精神を発揮されていきました。

皆さんからの投稿写真、  
おたよりをお待ちしています。



## 表紙の写真

夏休みの7月28日空港緑地志海苔ふれあい広場PG場(北海道函館市)で「小学生チーム対抗パークゴルフ大会」が開催されました。全12チーム45名が参加、講習を受けた小学校4～6年生の子供たちがパークゴルフを緑いっぴいのコースで元気に楽しんだそうです。



この広報紙は、当協会の加盟団体(特別会員・普通会員・コース会員・賛助会員)、全国の指導員、公認コースの事務取扱者、連合会所属地域通信員、報道機関者関係官公庁の関係機関などに毎号無料配付をしています。また定期購読者を募って送っています。

配付先の訂正等がありましたら、事務局までお問い合わせください。

北海道 登別市

公認番号 351

登別市札内町299-1

- ★ホール数 45H
  - ★距離 2175m
  - ★利用料金 1日大人500円、  
小学生以下無料
  - ★貸し用具 有 (300円)
  - ★利用時間 8:00~18:00  
(日没まで可)
  - ★定休日 なし
  - ★開設期間 4月末~11月末
- ☎0143-83-0777

駐車場、トイレ、  
お食事処、休憩所



交通アクセス

登別東インターより10分。登別室蘭インターより20分

エリアガイド

登別温泉、カルルス温泉、登別オフロードパーク、酪農館、ほか多数

来馬・オロフレ連山を望む豊かな自然に抱かれた広陵地に、5コース45ホールを有しています。開放的で打ち応え、歩き応えのあるコースとなっており、ますので、壮大なロケーションと共に爽快なプレーをお楽しみ下さい。

サンチャイルドパークゴルフ場

福岡県 福岡市

公認番号 350

福岡市博多区大字金隈字上屋敷809

- ★ホール数 18H
  - ★距離 944m
  - ★利用料金 1R平日大人500円、  
小人250円  
土日祝大人700円、小人350円
  - ★貸し用具 有 (300円)
  - ★利用時間 7:00~21:00
  - ★定休日 なし
  - ★開設期間 通年
- ☎092-503-5274

駐車場、トイレ、クラブハウス、  
ゴルフ練習場 (場内にお食事処)



交通アクセス

福岡空港より車で約15分 太宰府ICより車で約15分

エリアガイド

福岡市中心部に近接する高台にあり、市街一望できます。

眼下に福岡空港と博多の街。その高台に最長99mのロングホールと池を配した初心者も競技志向の方も楽しめる全18ホールのコースです。ナイター設備もあり夜景も綺麗です。

金の隈パークゴルフコース

加盟団体のお知らせ

H23.6.22~8.22承認分まで

●入会団体

《普通会员》

登録番号 950 珠洲市PG協会 (石川県)

登録番号 951 大津町PG協会 (熊本県)

登録番号 952 菊池市PG協会 (熊本県)

《コース会員》

- ①コース名②ホール数③コース所在地
- ④問合せ先または電話番号

登録番号 953 成田市 (千葉県)

- ①成田市久住パークゴルフ場 (公認コース申請中)
- ②18H③千葉県成田市土室818-2
- ④PG場 ☎0476-40-9020

登録番号 954 標茶町 (北海道釧路管内)

- ①ときわパークゴルフ場 (公認コース申請中) ②36H
- ③北海道川上郡標茶町常盤7丁目23番地
- ④町都市計画係 ☎015-485-2111

パークゴルフ場を、  
のほりてアピール!!  
のぼり販売中

「パークゴルフ」の大きな文字とパークゴルフのオリジナルキャラクターである「パッキー」をデザインしたのぼりを販売しています (会員限定)。

●会員特別頒布価格

のぼり1枚：1,575円 (消費税込)

のぼりの注文数が1~10枚の場合は別途送料500円、11枚以上の場合は着払いとなります。

●注文は、注文枚数のほか会員の登録番号、会員名、発注者氏名、電話番号を明記してハガキ、FAX、メールなど書面でお願ひします。(宛先は最終頁に記載) 発送先・請求者名は原則として登録団体名等になります。

●代金については品物が到着後、同封の払込票をご使用の上納入ください。



◇連合会地域通信員が地域の情報を提供  
地域通信員は、連合会の協力のもとパークゴルフに関する情報を提供していただいています。(H23・8・20現在登録者)  
連合会地域通信員の方は、次のとおりです。

- 岩本 直行さん (北海道札幌地区)
  - 石川 新一郎さん (北海道釧路地区)
  - 佐々木 勝彦さん (北海道空知地区)
  - 榎山 満夫さん (北海道根室地区)
  - 滝本 光紀さん (石川県)
  - 谷島 公丸さん (北海道上川地区)
  - 柿崎 鉄夫さん (北海道胆振地区)
  - 佐川 敏治さん (北海道道南地区)
  - 諏訪部 力さん (神奈川県)
  - 今滝 添男さん (北海道石狩地区)
  - 矢崎 政志さん (広島県)
  - 渡部 ちやうさん (山形県)
  - 宮田 秀三さん (千葉県)
  - 川村 卓光さん (青森県)
  - 遠藤 俱彦さん (福島県)
  - 和氣 紀夫さん (栃木県)
- (委嘱期間 H23・7・1 ~ H26・5・31)
- 楠木 美智子さん (広島県)
  - 阿部 良夫さん (広島県)
  - 赤塚 清義さん (愛知県)
- (委嘱期間 H23・8・20 ~ H26・5・31)

## 団体名等の記載の間違いについて

当協会は今年3月の組織変更に伴い名称の変更をしましたが、当協会に届く書類等のあて先に記載間違いが見受けられますので、ご確認ください。

正式名：公益社団法人日本パークゴルフ協会

英語表記：NIPPON PARKGOLF ASSOCIATION

※「公益社団法人日本パークゴルフ協会」の略称として英語表記 (NIPPON PARKGOLF ASSOCIATION) の頭文字をとり「NPGA」を使用することがあります。

よく見られる記載間違いは次の通りです。

- ・ (NPO) 日本パークゴルフ協会 → ×

\* (NPO) は、特定非営利活動法人という法人格名の略称で使用していましたが。現在の法人格は、『公益社団法人』です。この『公益社団法人』という法人格の略称は一般的にまだ定まっていないので、当協会では通常略さず「公益社団法人日本パークゴルフ協会」と表記しています。

- ・ (NPGA) 日本パークゴルフ協会 → ×

\* NPGA は「公益社団法人日本パークゴルフ協会」の略称です。(NPGA) は、法人格名ではありませんので、(NPGA) 日本パークゴルフ協会とはなりません。

- ・ 理事長から、会長へ

\* 当協会の代表者の役職名は「会長」となりました。お間違えのないように記載願います。

## お詫びと訂正

NPGA ニュース “みんなのパークゴルフ” 3号の掲載内容に一部間違いがありました。関係者の皆様に大変ご迷惑をおかけいたしました。訂正してお詫び申し上げます。

- 1) コース会員一覧表内、赤字部分が訂正した正しい項目です

会員番号	コース会員名	公認コースNo.	コース名	ホール数	問合せ先	コース所在地
235	(有)オスカーパークゴルフクラブ	180	オスカーパークゴルフ公園船橋コース	36	047-488-2195	千葉県船橋市
474	南栄建設協同組合	171	龍美パークゴルフ与論	18	0977-97-4350	鹿児島県与論町

- 2) 15ページ掲載のパークゴルフ用具に貼付される認定シールについて、一部マークの表示が間違っておりました。正しくは下記のとおりです。(円内下部が、IPGAとなります)



# 東日本大震災

## 寄付会員一覧 (受付順・敬称略)

- サンライズ P G クラブ (1万5千円)
- 陸別町 P G 協会 (5千円)
- 平取町 P G 協会 (3万4千円)
- 洞爺湖町 P G 協会 (1万円)
- 東広島市 P G 協会 (1万5千700円)
- 三次市 P G 協会 (1万2千円)
- 広島市 P G 協会 (5万円)
- 廿日市市 P G 協会 (1万円)
- 南足柄市 P G 協会 (1万3千300円)
- 斜里町 P G 協会 (1万3千500円)
- 阿久比 P G 協会 (1万1千円)
- 日高 P G 協会 (2万6千円)
- 遠軽町丸瀬布 P G 協会 (2万4千300円)
- 水見市 P G 協会 (8万8千800円)
- 暑寒 P G クラブ (1万6千550円)
- 蘭越町 P G 協会 (1万円)
- 伊佐市 P G 協会 (1万3千406円)
- 大野 P G 協会 (9千025円)
- 厚沢部町 P G 協会 (2万9千500円)
- 木古内町 P G 協会 (1万5千550円)
- 魚津市 P G 協会 (1万5千円)
- くにさき P G 場管理運営組合 (2万円)
- 中標津町 P G 協会 (5千778円)
- 酒田市 P G 協会 (4千611円)
- 静内 P G 協会 (2万6千812円)
- 三笠市 P G 協会 (1万5千819円)
- 北海道宗谷地区 P G 協会連合会 (1万円)
- 稚内 P G 協会 (8千050円)
- 滝川市 P G 協会 (2万2千円)
- 夕張 P G 協会 (1万5千円)
- 鶴川 P G 協会 (1万2千673円)

- 日高市 P G 協会 (2万1千948円)
- 大樹町 P G 協会 (3万4千715円)
- 奥州市水沢 P G 協会 (1万2千128円)
- せたな町 P G 協会 (6万5千円)
- 名寄 P G 協会・風連 P G 協会 (3万4千375円)

- 霧島市福山 P G 協会 (1万1千円)
- 鹿角市 P G 協会 (1万1千181円)
- 十和田市 P G 協会 (1万7千600円)
- 芽室町 P G 協会 (4千506円)
- 白老町 P G 協会 (1万1千600円)
- 小林市 P G 協会 (2万円)
- 川崎市高津区 P G 協会 (4万7千052円)

- 安平町早来 P G 協会 (3万1千447円)
- 北秋田市北欧の杜 P G 協会 (2万2千500円)

- 広尾町 P G 協会 (6千300円)

【6月21日から8月20日受付分まで】  
\*名称のうち、「パークゴルフ」は「P G」と省略して表記しています。

公益社団法人日本パークゴルフ協会では「東日本大震災」により被災された方々を支援するために、募金活動を行っています。引き続き会員の皆様のご協力をお願いいたします。

## 会員の支援活動

(報告のあった活動を掲載)

- ・新十津川町 P G 協会、日赤空知地区新十津川町分区分区を通じて10万を寄付
- ・大仙市 P G 協会、大仙市役所を通じて2万4千円を寄付

## 編・集・後・記

いよいよ来月10月15日には、初の開催となる「NPGA杯全日本パークゴルフ大会」が開幕します。全国から集う参加者のため、準備が着々と進んでいるようです。第1回大会の運営を主管する札幌地区パークゴルフ協会連合会のスタッフの皆さんよりお願いいたします。次号の紙面をにぎわせていただけること期待しています。

## お願い

各地のパークゴルフ情報を募集しています。どしどしお寄せ下さい。お待ちしております。



## NIPPON PARKGOLF ASSOCIATION 公益社団法人日本パークゴルフ協会

〒089-0616  
北海道中川郡幕別町宝町53-1  
TEL:0155-54-2260 FAX:0155-54-2204  
E-mail:parkgolf@ipga.jp  
URL <http://www.parkgolf.or.jp/>  
Address:Makubetsu-Town Takaramachi 53-1 Hokkaido JAPAN

お問い合わせ